

2018年10月5日

「UCDAアワード 2018」において「特別賞」を受賞

第一生命グループの一員であるネオファースト生命保険株式会社（代表取締役社長：徳岡 裕士）は、優れたコミュニケーションデザインを表彰する「UCDAアワード2018」において「特別賞」を受賞しました。本賞は、独自の視点や特徴的な評価結果を持つ対象物に対して与えられる賞です。

第一生命グループは、「一生涯のパートナー」のグループミッションのもと、2017年3月に「お客さま第一の業務運営方針」を策定・公表しており、当社は、お客さま本位の具体的な取組みの一環として、お客さまの声の分析や代理店のご意見・ご要望の収集による、パンフレットなどの販売資料やお客さま向け通知などのわかりやすさ向上に向けた改善に取り組んでいます。

今回、生命保険会社として、お客さまへ毎年ご送付しているご契約内容のお知らせについて、封筒に点字、音声読み上げコードがあり視覚障がい者にも配慮している点や、アイコンを効果的に配置し直感的な理解を促している点につき評価を受けて、本賞の受賞に至りました。

当社は今後も、従業員一丸となって常に進取と変革に挑戦し、持続的な成長を実現することで企業価値の向上を目指します。第一生命グループ共通の、「お客さまの安心で豊かな暮らしと地域社会の発展に貢献していく」というミッションはそのままに、お客さまにもっとも喜ばれ、そして愛される会社になるべく、精一杯努めてまいります。

以上

■一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（UCDA）

2007年に設立された、産業・学術・生活者の集合知による客観的な評価基準を用い、第三者機関として「見やすく、わかりやすく、伝えやすく」の観点から評価・認証を行う団体です。

■UCDA アワード

UCDAが主催する、企業（団体）・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の知見により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

